

# FPSB CEO へのインタビュー



(左) FPSB CEO ダンテ・デ・ゴリ氏 (CFP®認定者)

※2023年1月にCEOに就任

(右) FPSB ステークホルダー&グローバルパートナーシップ責任者

スティーブン・ロスタイン氏

(2023年7月取材)

## 1. FPSB CEO に就任されるまで、主にどのような活動をされてきたのか教えてください。

オーストラリア FP 組織 (FAAA) の CEO として、基準、認定、教育、イベント、提言、広報などに取り組んできました。20年以上にわたる金融サービス業界の経験も踏まえ、世界中の FPSB メンバー組織と主要なステークホルダーと協力し、ファイナンシャル・プランニングにおける卓越性の世界的シンボルである CFP®資格をファイナンシャル・プランニングの専門職としての地位に引き上げることに情熱を注いでいます。

## 2. FPSB は、IOSCO(証券監督者国際機構)の協力会員諮問委員会(AMCC)メンバーとして、また2015年より OECD/INFE(金融教育に関する国際ネットワーク)のアフィリエイトメンバーとして、連携を深めています。主にどのような連携をされているのか具体的に教えてください。

### (1) IOSCO との連携

年に一度、世界各地の FPSB メンバー組織や IOSCO と連携し、「ファイナンシャル・プランニングと CFP®資格の重要性」の認知度向上を目指す「ワールド ファイナンシャル・プランニング デー (WFPD)」を実施しています。第7回目となる2023年のWFPDは、IOSCOの世界投資者週間(2023年10月2日~10月8日)期間中の10月4日に開催されました。FPに関する専門家が世界のCFP®認定者のコミュニティと一体となって、実地やオンラインでの生活者イベント、ボランティア、大会、SNSなどの様々な活動を通じて、世界中の生活者、規制当局、主要なステークホルダーにFPの専門職としての地位向上とCFP®認定者と協働することの価値を促進する場となっています。

またFPSBは、世界のファイナンシャル・プランニングのコミュニティの声を代表し、例えば、FPSBは2023年6月に開催された第48回IOSCO年次総会に参加し、世界のファイナンシャル・プランニングの専門家にとって重要な課題を提起しました。加えてFPSBは、世界中の規制当局が複雑な金融商品、テクノロジーのイノベーション、SNS/フィンフルエンサーの台頭による潜在的な悪影響にどのように対処できるかについて、IOSCOの個人投資家市場行動タスクフォースに提言しました。

## **(2) OECD/INFE(金融教育に関する国際ネットワーク)**

FPSB は、2015 年より OECD/INFE のアフィリエイトメンバーとなりましたが、FPSB とそのメンバー組織は、若者が早い段階からファイナンシャル・プランニングのメリットに気づけるよう OECD/INFE のグローバルマネーウィークキャンペーン（子どもや若者に対する金融教育の推進のための国際的な啓発週間）を支援しています。

さらに、FPSB は SNS を通じ、ファイナンシャル・プランニングや CFP®資格の価値について、年間を通じて継続的に認知度向上に努めています。

## **3. CFP®資格の評価や強みについて、また国際的に CFP®資格をさらに広めていくための課題について教えてください。**

### **(1) CFP®資格に対する評価やメリット**

FPSB の国際基準を満たすファイナンシャル・プランニングの専門家は、顧客と協働する際に期待される実務水準、一貫性のある専門的実務の規範、ファイナンシャル・プランニングの連携におけるそれぞれの役割と責務を理解しています。

私たちの国際基準があることで、専門的力量と倫理に関する厳格な基準にコミットした FP へアクセスする生活者の保護につながりますし、FP 実務家がファイナンシャル・プランニングのコミュニティの中で明確に際立つことができ、また生活者や規制当局に対して、ファイナンシャル・プランニングのメリットの意識を浸透させることができます。

CFP®認定者は、日本を含む世界の 213,000 人以上の CFP®認定者によるグローバルなコミュニティの一員です。CFP®資格の認定を受けた国内外の仲間とつながる機会が提供され、実務事例を共有して実務能力を強化することができます。

### **(2) CFP®資格推進の課題**

リタイアメント層の増加や世界経済の不確実性により FP に対する需要はあるものの、国内外の CFP®認定者から、ファイナンシャル・プランニングの価値に対する認知度の低さや、FA への信頼感の欠如が、ファイナンシャル・プランニングを求めない最大の理由と指摘されています。

これらの課題を克服するため、FPSB は、グローバル生活者調査、WFPD、グローバルマネーウィーク、メディアや SNS による啓発活動などの施策を通じて、CFP®認定者と協働することの価値やファイナンシャル・プランニングの価値に対する認知度向上に継続的に取り組んでいます。

## **4. CEO としての意気込みについてお聞かせください。**

私は FPSB の CEO として、ファイナンシャル・プランニングにおける世界的な専門職の基準を確立、支持、推進し、世界的な象徴としての CFP®資格を普及促進するという使命のために、FP 組織のネットワークと協力して取り組んでまいります。FPSB とそのメンバー組織、そして 213,000 人以上の CFP®認定者がいるグローバルなコミュニティは、ファイナンシャル・プランニングのメリットを生活者が理解できるようサポートする重要な役割を担っています。

日本 FP 協会をはじめとする各 FP 組織の皆様のご支援により、世界のファイナンシャル・プランニングの専門職の未来を形作り、世界中の個人や家庭の暮らしに影響を与える組織のトップとして気持ちが高まりますし、この職業の将来が明るいと考えています。

以上